

八街歴史探訪(35) 江戸時代の八街(7)

榎戸大宮神社には、江戸時代の初め頃から伝わる伝統的な獅子舞があります。当時佐倉城主であった土井利勝が、榎戸新田村の開発とともに、村民に娯楽を与えようと佐倉地方から導入したと伝えられる三匹獅子舞で、近隣では、酒々井町墨地区や馬橋地区でも行われています。これら獅子舞は、幾度かの存続の危機を乗り越えながら、天下太平・五穀豊穰を願って地域の人々に受け継がれてきたものです。

八街市では、文違地区でも獅子舞が行われていましたが、明治時代の初め頃、獅子舞の道具を保管していた浄星院(じょうせいいん)という寺が火災にあい、廃止されてしまったため、榎戸獅子舞は市内唯一で貴重であることから、昭和54年に「市指定無形民俗文化財」に指定され、榎戸獅子舞保存会も発足しています。



市指定文化財 榎戸獅子舞(雄獅子による剣の舞)

最近では、2年に1度、10月19日の榎戸大宮神社の祭礼で奉納されており、保存会の活動として、八街北小学校5年生の

記号の見方 日時 会場 内容 対象 定員 費 参加費 申し込み 締め切り 持ち物 問い合わせ

佐倉市八街市酒々井町消防組合職員採用試験

消防組合では、平成30年4月1日付けで採用する職員の採用試験を平成29年度印旛郡市職員採用共同試験により実施します。

- 採用予定職種・人数
・消防 5人程度
・救急救命士 2人程度
・消防 5人程度
・救急救命士 2人程度

試験(印旛郡市職員採用共同試験)
9月17日(日)
試験(印旛郡市職員採用共同試験)
7月24日(月)~8月7日(月)

八街市職員採用試験(社会福祉主事など)

市では、平成30年4月1日付けで採用する職員の採用試験(第1次試験)を平成29年度印旛郡市職員採用共同試験により実施します。

この共同試験の受験申し込みは、1市町に限り、併願が判明した場合は、失格となります。
第1次試験(印旛郡市職員採用共同試験)
9月17日(日)
第2次試験
7月24日(月)~8月7日(月)

採用予定職種・人数
・社会福祉主事 2人程度
・言語聴覚士 1人程度
※受験資格などは、直接お問
443-1113

臨時福祉給付金(経済対策分)の申請受付が終了します

消費税率引上げによる影響を緩和するため、所得の少ない方々に対して、制度的な対応を行うまでの間、暫定的・臨時的な措置として臨時福祉給付金(経済対策分)を支給しています。

申請受付は、7月19日(水)までとなりますので給付対象と思われる方で、まだ申請していない方は申請してください。

申請受付時間
午前9時~午後5時(正午~午後1時を除く)
申請場所
八街市役所第4会議室
臨時福祉給付金担当(社会福祉課内)
443-4511

第67回『社会を明るくする運動』

『犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える』
地域のチカラ、
社会を明るくする運動は、すべての国民が犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい地域社会を築こうとする全国的な運動です。

八街市推進委員会では7月を強調月間として、犯罪や非行を抑止する力や再犯を防止する力を高め、安全で安心して暮らせる地域づくりを目指し、次の運動を行います。
広報車による市内広報活動
7月4日(火)

街頭PR活動
7月4日(火)
午後9時~午後3時
7月4日(火)
午後4時~午後6時30分
JR八街駅・市内の各スーパーマーケット
7月9日(日)
午前10時~11時
場やちまた北口市会場
※この運動をPRするため、リーフレットやポケットティッシュなどを市民の方に配布します。
社会福祉課
443-1622

